

## 第268回理事会報告

11月26日、第268回理事会が開催されました。理事会では中間事業報告、中間決算報告、資産運用中間報告が行われ承認されました。また、令和7年度の療養補助金給付率及び出資金額（89万円）については、医療制度改定後の給付動向や定年延長制度開始による財政への影響を見極めるため変更しないこと、令和7年度の厚生事業（人間ドック）についても、令和6年度と同じ規模で行うこと等が承認されました。一方、現行0.01%としている現職会員掛金積立利率については、令和7年度は預貯金金利上昇に合わせ、市中銀行の定期預金金利である0.125%から運用収益課税分相当分を減じた0.105%に変更することが承認されました。

### 新規現職会員 110人（141口）

新規加入を促すため、構成4団体（愛知県公立高等学校長会・愛知県高等学校教職員組合・名古屋市立高等学校長会・名古屋市立高等学校教員組合）から入会への促進を依頼しました。加入者数は前年度と同程度ですが、増加しています。

社会保障制度が給付は高齢者中心、負担は現役世代中心となっているこれまでの構造を見直していく状況となっていることを踏まえ、本会の趣旨についてより丁寧に広報してまいります。

### 観劇会 63人参加

10月11日（金）に御園座において、「御園座錦秋花形歌舞伎」を開催することができました。300人の募集に対して63人の参加がありました。

### 新規退職会員 52人（65口）

本年度は52人（65口）の方が退職会員に移行されました。定年の段階的引き上げにより、本年度は定年延長される年となるため退職者の移行人数が少なくなりました。今後は隔年で移行人数が少なく、退職会員の減少が続くと予想されます。

### 退職互助会説明会について

退職予定者を対象に9月28日（土）に岡崎市民会館で、10月12日（土）に愛知県教育会館で行われました。配偶者の方も参加され、熱心にお聞きいただきました。

### 公益目的事業について

高校の運動部と文化部でそれぞれ5校、1校あたり20万円を助成しました。また、特別支援学校の部活動やそれに準ずる自主的な活動で4校、1校あたり5万円を助成しました。

#### 【運動】

南陽（硬式野球）、小牧・定（バスケット）、豊田西・定（運動）、碧南・定（バスケット）、時習館（剣道）

#### 【文化】

若宮商業（ダンス）、春日井（吹奏楽）、岩倉総合（フォーク）、西春（吹奏楽）、刈谷北（吹奏楽）

#### 【特支】

名古屋盲（ゴルボール）、名古屋聾（女子バレー）、大府もちのき特支桃花校舎（陸上競技）、くすのき特支（フライングディスク）

## 全教互・陳情署名活動にご協力ありがとうございました

本会が加盟している全国教職員互助団体協議会は、毎年社会保障制度の維持と充実等を求めて国会に向けて陳情署名を行っています。本年度も7月発行の広報107号とともにお届けした「全ての世代が安心して暮らせる持続可能な社会保障制度の確立と教職員が教育に専念できる環境整備を求める陳情」署名用紙に693名の方々の署名をいただきました。今後も年金・医療等の社会保障制度の充実を求めて努力していきます。多くの退職会員のみなさまのご協力に感謝するとともに、来年度も是非ご協力をお願ひいたします。